

宮古盛岡横断道路 宮古箱石道路 藤原小学校5年生による現場見学会

概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ延長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路」は宮古市藤原から箱石間約33kmにおいて整備する区間です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

このたび、宮古市立藤原小学校5年生11名による現場見学会を開催しました。今回の現場見学会は総合的な学習の時間で「命の道をつくる」をテーマに学習しており、災害時に「命」を救う道路の役割について学び、その道路が作られていく過程を見学していただきました。また、今回の現場見学会ではドローンなどを用いた道路土工を見ていただき、最新の土木技術を体験していただきました。

宮古盛岡横断道路 宮古箱石道路 藤原小学校5年生による現場見学会 開催状況

開催日時：平成28年8月26日（金）9：35～

開催場所：宮古箱石道路：（仮称）小山田トンネル、松山IC道路改良工事

宮古田老道路：（仮称）閉伊川橋



▲トンネル壁面を使って工事概要説明〔(仮)小山田トンネル〕



▲児童から質問の様子



▲下部工の見学〔(仮)閉伊川橋〕



▲重機の試乗体験〔松山IC道路改良工事〕



▲ドローン飛行の見学



▲ドローンを使って記念撮影